

野田村で復興工事安全祈願祭を開催

～ 防災集団移転促進事業・まちづくり連携道路整備事業 県内初の工事着工！～

県北広域振興局土木部
都市計画課
道路建設課

【工事安全祈願祭】

平成25年1月29日、野田村において高台移転用地造成工事（防災集団移転促進事業）と、道路改良工事（まちづくり連携道路整備事業）の安全祈願祭が開催されました。

本箇所が、県内における防災集団移転促進事業及びまちづくり連携道路整備事業での初の工事着工となります。

安全祈願祭には、地権者、施工業者、村、県、国等の関係者約70名が出席し、鍬入れや玉串奉てんなどの神事が行われました。

施工業者を代表して、飛島建設株・山口建設株特定共同企業体が「それぞれの工期内を無事故無災害で施工したい」と決意を述べられました。



神事（鍬入れ）の儀の様子



施工業者が無事故無災害を誓う

【防災集団移転促進事業の概要＜事業主体：野田村＞】

野田村では、東日本大震災津波で大きな被害を受けた約80haの区域を建築制限が伴う災害危険区域に指定し、城内、米田、南浜の3地区の高台に計108戸分、約77,500m²の団地造成を行います。県内54地区で防災集団移転促進事業による高台移転が予定されていますが、野田村がいち早く工事着工を迎えることができました。

表1 防災集団移転促進事業の概要

地区名	造成面積	造成区画	うち自主再建	うち災害公営住宅	事業期間
城内	約59,800m ²	81戸	24戸	57戸	H24～H27
米田・南浜	約17,700m ²	27戸	18戸	9戸	H24～H27
計	約77,500m ²	108戸	42戸	66戸	-

【まちづくり連携道路整備事業の概要<事業主体：岩手県>】

東日本大震災津波により浸水し、主要な幹線道路のネットワークが寸断されたことを踏まえ、県道を浸水区域外に付け替え、城内地区の防災集団移転促進事業と一体となったまちづくり支援を図るもので、本箇所が県内のまちづくり連携道路整備事業で初めての工事着工となります。

事業中の三陸沿岸道路(仮称)野田ICのアクセスとしての役割も担い、野田村の復興に大きく寄与する道路となります。



津波により寸断された野田山形線

表2 まちづくり連携道路の概要

路線名	工区名	延長	幅員	事業期間
(主)野田山形線	野田	1.4km	6.0(12.5)m	H24～H27

【おわりに】

今回の安全祈願祭を弾みとして、安全に工事が進められ、一日でも早く完成することを目指し、野田村など関係機関との連携を図りながら復興事業が加速できるよう取り組んでいきます。

